

令和7年度 第3回 宇美町地域公共交通活性化協議会議事概要

①開催日時：令和8年3月10日（火）15：30～16：00

②開催場所：宇美町役場1階多目的ホール

③出席者：(順不同・敬称略)

[委員]

原田（会長）、中尾（合屋タクシー㈱）、大嶋（九州旅客鉄道㈱）、鶴川（小学校区コミュニティ運営協議会）、江口（自治会長会）、辻（宇美こども子育てネット・う～みん）、小河（民生委員・児童委員）佐田（粕屋警察署）、大井（大分大学有識者）、添田（宇美町都市整備課）

[代理出席]

泉田（西日本鉄道㈱）、辻（九州運輸局福岡運輸支局・永松代理）、上谷（福岡県交通政策課・三重野代理）

[事務局]

シティプロモーション課 竹下、浦本、村上

1 開会

（会 長）本日の議事案件は、宇美町地域公共交通計画の目標達成に向けた令和7年度の施策事業の取り組み状況に加えて、指標の進捗状況の確認を行うものである。事務局から説明を求める。

2 報告事項

・令和7年度「宇美町地域公共交通計画」の進捗状況について

（事務局）計画の評価方法、事業の取組状況・進捗について、指標の確認について説明

（会 長）本年度の事業の取組状況と指標について説明を行った。昨年度と比較してみると、プラス三つの取組が実施できているが、まだ実施できていない事業についても今後事業展開をしていかななくてはならない。

あわせて指標の確認についても、現段階で、目標値を達成しているものもあるが、まだ達成できていない指標については今後実施していく中で、目標達成に向けて取組を進めていきたいと考えている。

この件について、何かご質問、ご意見がある方はどうぞ。

(大井) JR・バスの乗客数、タクシーの運転手が増えているがその要因は。

(大嶋) JRは、香椎線沿線の人口増加に伴い、通勤通学での利用者が増えている。

(中尾) タクシーの運転手は、給与を支給しながら自動車学校への学費・免許取得を支援している。1人を育てるのにかなりの経費がかかるが、人材育成に取り組んでいる。

(泉田) 西鉄バスの利用状況の増加については、令和6年の10月から、宇美太宰府線の4-1番の乗り入れをしている影響が一部あると思う。
運転手が増えた要因については、4月1日からかなり制度自体を変えて運転手の待遇改善に取り組んできたことの成果があると考えている。

(会長) ほかに会議全般を通して、意見・質問・補足説明等はないか。

(上谷) 県で実施したドライバー運転体験会についてホームページへの掲載をさせていただいていますが、参加された方のアンケートを見ると市町村の広報紙などを見て参加した方が多くいる。実際に、採用に結びついている事例もあるので引き続き協力をいただきたい。

(運輸支局・辻) 指標3の、のるーとの1日あたりの利用者数の目標値が150人となっているが、今の台数で可能か、増車が必要となるのか。

(事務局) 令和7年度4月8日に初めて1日の利用者が150人を超えて、154人となり、その後これまでに1日の利用者が150人を超える日が計16日あったが、平均で150人は難しいと思っている。これまで乗合率を増やす取組などを行ったが、現状のバスの台数では限界だと感じており、目標値達成には今後、バスの乗車も考えていく必要があると思う。

(会長) ほかに、ご意見・質問はないか。

(意見・質問なし)

(会長) それでは、これをもって本日の会議を終了する。事務局から連絡事項を。

(事務局) 委員の任期は来年度までとなるが、人事異動で変更となる場合は事務局までお知らせください。来年度も引き続きよろしく願いいたします。